

ORACLE



Oracle Autonomous Database Value Realizationペーパー



2020年5月

Copyright © 2020, Oracle and/or its affiliates

目次

はじめに.....	2
概要.....	2
問合せおよびロード・パフォーマンスの向上.....	4
市場投入までの期間の短縮とイノベーション.....	4
スタッフとレポート効率の強化.....	4
プロビジョニングとスケーラビリティの向上.....	4
コストの最適化.....	4
改良の結果とクラウドの機能.....	5
業界の観点 - 小売業と製造業.....	6
カスタマー・スポットライト - MESTEC社、Oracle ATPにより製造を最適化.....	8
結論.....	9



はじめに

お客様の成功を目指した継続コミットメントの一環として、オラクルは、企業がクラウドへの投資から潜在価値をフルに引き出すことができるように設計された、Oracle Value Realizationのようなプログラムに投資しています。Oracle Value Realizationチームは、オラクルのお客様と協力して、Oracle Cloudへの投資によって得られる特定のビジネスの成果を識別、捕捉、分析しています。これには、クラウドへの投資価値を最大限に引き出すためのインサイトとベスト・プラクティスを提供すること、およびクラウド投資による価値のあるカスタマー・エクスペリエンスを数値化して伝えることが含まれます。

このホワイト・ペーパーを作成するための調査では、お客様がオラクルの自律型データベースを使用して経験したメリットの種類とビジネス上の成果について理解するため、Oracle Autonomous Data Warehouse (Oracle ADW) またはOracle Autonomous Transaction Processing (Oracle ATP) のいずれかで本番システムを運用してきたオラクルのお客様40社から、ビジネス上の価値とメリットに関するデータを収集しました。カスタマー・インタビューでは、クラウド化前後の両方の環境を経験した企業およびITのリーダーから話を聞きました。ビジネス上のメリットに関連したKPIでの改良点は、参加したすべてのお客様から収集し、次いでデータセット全体において集計され、ビジネス上のメリットごとに見積もられた範囲の改良割合に到達しました。すべての改良点は、0または5パーセントの精度で終わるように切り捨てられます。インタビューを受けたお客様は、多様な業界に及ぶとともに、その規模も世界的な大企業から中小企業までさまざまです。

このレポートの目的を考慮し、参加企業からの顧客データはデータ元が分からないようにして集計しました。ここに示す価値あるメリットとプロセスの改良点はすべて、情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。サービス、マテリアル、コード、または機能の提供をコミットメント（確約）するものではなく、購買を決定する際の判断材料になさらないでください。オラクルの製品に関して記載されている機能の開発、リリース、および時期については、弊社の裁量により決定されます。

概要

今日の世界は、前例のないデータ爆発の時代に突入しています。このデータ爆発に対応するため、ビジネス・チームは、収益性と成長を促し、顧客を喜ばせ、競争に勝ち残り、混乱を回避する新しいインサイトを得る方法を模索しながら、ITにますます大きな圧力をかけています。このため、データ・セキュリティを強化し、停止時間を短縮してパフォーマンスを向上させ、ヒューマン・エラーに対して脆弱ではない、効率的でセキュアなデータベース管理手法の必要性が高まっています。

ビジネスにおいて直面するおもな問題には、高コストのデータベース・サービス、速度の遅いデプロイメントと変更処理、新しい業務アプリケーションの短期開発の必要性、データベースのパフォーマンスおよび可用性の不足などがあります。

このような状況の中で、お客様がオラクルの自律型データベースを使用して経験したメリットの種類とビジネスの成果について理解するため、Oracle Autonomous Data WarehouseまたはOracle Autonomous Transaction Processingのいずれかで本番システムを運用してきたお客様40社にインタビューし、データを収集しました。お客様は、最大データベース稼働時間、パフォーマンス、市場投入時間の短縮、セキュリティの強化などのいくつかのメリットを経験してきました。これには、自動パッチ適用と修正、自動化によるエラーの入り込みやすい手動管理タスクの解消、Oracle Autonomous Data WarehouseとAutonomous Transaction Processingの両方でのルーチン・タスクの自動化によるコストの削減と生産性の向上などが含まれます。

お客様から収集したエビデンスに基づけば、Oracle Autonomous Databaseから得られるビジネス上のメリットは、以下のおもなカテゴリに分類されます。

- ▶ 問合せおよびロード・パフォーマンスの向上
- ▶ 市場投入までの期間の短縮とイノベーション
- ▶ スタッフとレポート効率の強化
- ▶ プロビジョニングとスケーラビリティの向上
- ▶ コストの最適化

自律型データベースの価値あるメリット*

問合せおよびロード・パフォーマンスの向上



データのロードを**70%~90%**高速化
問合せパフォーマンスを**2倍~15倍**に高速化

組み込み機械学習アルゴリズムによる問合せにより、データを移動して分析を行うことの必要性を解消することを含む

市場投入までの期間の短縮とイノベーション



新製品とイノベーションの市場投入までの期間を
40%~70%短縮

意思決定プロセスを促進し、
新しい機会を識別するための深い洞察

スタッフとレポート効率の強化



DBAの生産性を**40%~60%**向上
レポート作成時間を**70%~80%**短縮

すべてのインフラストラクチャと
データベース管理タスクの自動化

プロビジョニングとスケーラビリティの向上



プロビジョニング時間を**90%**短縮
数人から百万単位のユーザーに
同時に対応可能な自動スケーリング

最大限のパフォーマンスと最小限のコストで
オンライン・スケーリングを実現するスケーラブルな
データベースを迅速に構築

コストの最適化



インフラストラクチャ・コストを**20%~40%**低減

必要に応じてコンピューとストレージのリソースを
柔軟にスケーリングし、ピーク・ロードに合わせた
インフラストラクチャを調達する必要性を排除

問合せおよびロード・パフォーマンスの向上

オラクルの自律型データベースでは、オンライン処理を自動化してパフォーマンスを最適化し、ミッション・クリティカルなリアルタイムのワークロードがシームレスに実行されるようにしています。高パフォーマンスの問合せと同時ワークロードによって柔軟性が大幅に高まり、さまざまなタイプのユーザーに合わせて事前構成されたリソース・プロファイルによって問合せのパフォーマンスが最適化されることが、お客様に認められています。Oracle Autonomous Databaseにより、お客様は、問合せ時間と応答時間を70%~90%の範囲で短縮し、データのロードを自動化し、テラバイト単位のデータを迅速に処理して、ワークロードを2倍~15倍高速に実行できます。

市場投入までの期間の短縮とイノベーション

オラクルの自律型データベースにより、パッチの適用、アップグレード、チューニングが自動化され、人的介入や停止時間の必要はなくなります。これによりお客様は、新しいデータベースを迅速に作成でき、既存のデータベースを簡単に変換できるため、コストと市場投入までの期間を大幅に削減することができます。Oracle Autonomous Databaseにより、お客様は、新製品、提供サービス、イノベーションの市場投入までの期間を40%~70%の範囲で短縮させることができました。

スタッフとレポート効率の強化

自律型データベースとトランザクション処理により、組織は、ITの運用形態を変換して運用コストを下げ、お客様がより少ないリソースでより多くのイノベーションを実現できるよう支援することができました。自律機能を利用することにより、ITスタッフが日常的な時間のかかるレポート作成ではなく、より価値のあるアクティビティに集中できるようになり、作業効率が向上したことをお客様は認識しています。Oracle Autonomous Databaseにより、お客様は、DBAのいくつかのアクティビティを自動化および統合し、DBAの生産性を40%~60%の範囲で改善し、レポート作成時間と分析時間を70%~80%の範囲で削減することができました。

プロビジョニングとスケーラビリティの向上

お客様はクラウドでの自動プロビジョニングを使いやすいついて感じており、以前は月単位から年単位の時間を要していたデータベースを日単位または分単位の時間で、しかも本番と同じ構成でセットアップし、さらに多くのデプロイメント時間を節約できました。また、Oracle Autonomous Databaseにより、コンピュータ・リソースとストレージ・リソースのスケーリングを実現し、稼働状態を中断することなく、データベースの容量を変動するニーズに応じて確実に調整できました。Oracle Autonomous Databaseにより、お客様は、インスタンスのプロビジョニング時間を90%以上削減し、変化するビジネスのニーズを満たすようにユーザーを同時に自動スケーリングできました。

コストの最適化

自律型データベースとトランザクション処理により、操作とチューニングを完全に自動化して管理コストの削減を実現し、必要なリソースのみをスケーリングすることによって実行時コストを削減しました。自動スケーリングによって、ピークのビジネス・サイクルまたは期間に合わせてオンデマンドでパフォーマンスを最大化し、次にスケール・ダウンまたはオフに切り替えてコストを最小化し、ビジネス・モデルの柔軟性を高めました。Oracle Autonomous Databaseにより、お客様は、インフラストラクチャの取得コストとメンテナンス・コストを20%~40%の範囲で削減するとともに、新しい機会を識別し、収益の成長率を高め、ビジネスと組織の変革をサポートするためのインサイトを得ました。

“

「私たちは、CPUを2個から20個にすぐに増加し、5時間ではなく2、3分でスクリプトを実行することができます」

“

「市場投入までの期間は60%短縮され、3週間で実装できるようになりました。また今では、開発者およびビジネス・ユーザーのトレーニングの必要も少なくて済みます」

“

「Autonomous Databaseにより、完了までに12分を要した財務分析レポートも、今では41秒で作成できます」

“

「自己駆動の自律型データベースは、先のオンプレミス環境よりも90%短い時間でセットアップされ、本番稼働できました」

“

「私たちは、オンプレミスのソリューションと比較してITシステムの運用に関係するコストを削減し、ソフトウェアとハードウェアのコストも50%以上削減しました」

改良の結果とクラウドの機能

ビジネス上の メリットのカテゴリ	結果1 改善 (%)	自律型データベースの価値ある機能2
問合せおよびロード・パフォーマンスの向上	<ul style="list-style-type: none"> データのロードを70 %~90 %高速化 問合せパフォーマンスを2倍~15倍に高速化 	<ul style="list-style-type: none"> Oracle Exadata Smart Scanの問合せオフロード。データを処理に移動するのではなく、処理をデータに移動 効率的なデータ・パーティション・プルーニングのためのストレージ・レベルの索引付け機能を持った回転ディスク・ストレージ上のフラッシュ・キャッシュ Hybrid Columnar Compression。有効スキャン速度560 GB/秒の有効化
市場投入までの期間の短縮とイノベーション	<ul style="list-style-type: none"> 市場投入までの期間を40 %~70 %短縮 	<ul style="list-style-type: none"> 新しいデータベースを即座に作成し、既存のデータベースを変換して、市場投入までの期間を大幅に短縮 組込みAPEXにより、カスタムおよびクラウド・ネイティブ・アプリの開発速度の加速 新規顧客のオンボーディング時間と労力の削減
スタッフとレポート効率の強化	<ul style="list-style-type: none"> DBAの生産性を40 %~60 %向上 レポート作成時間を70 %~80 %短縮 	<ul style="list-style-type: none"> データベースのメンテナンスの必要性をなくすことにより、データベース管理者とアプリケーション開発者を解放してビジネスに価値を追加できるようにする 統合機械学習アルゴリズムにより、パーソナライズされたショッピングや不正検出などのリアルタイム予測を実行するアプリケーションの開発を実現 自動パッチ適用と自動更新により、ダウンタイムなしで自動的にセキュリティを管理
プロビジョニングとスケーラビリティの向上	<ul style="list-style-type: none"> プロビジョニング時間を90 %以上短縮 数人から百万単位のユーザーに同時に対応可能な自動スケーリング 	<ul style="list-style-type: none"> 障害からの自動リカバリ、およびメンテナンスを含めた99.995%の稼働時間 ダウンタイムなしでコンピュータやストレージのリソースを柔軟にスケーリング。必要に応じて、コンピュータとストレージのリソースをオンラインで即時スケーリング アクセスを監視および制限し、外部の攻撃と内部の不正アクセスから保護
コストの最適化	<ul style="list-style-type: none"> インフラストラクチャ・コストを20 %~40 %低減 	<ul style="list-style-type: none"> コストのかかる停止時間なしにコンピュータとストレージのリソースを独立して拡大または縮小 部分的に使用する固定された設定に対して過度の支払いが不要 データベースとインフラストラクチャの運用を完全に自動化して管理コストをカット

1 顧客エビデンスは、顧客インタビューで収集されたKPIに基づいており、KPIは稼働開始後に達成されたメリットを反映し、さまざまな業界や規模の企業に対して示されています。実績は、インタビュー・プロセスに参加した顧客に応じて異なります。

2 ここに挙げられているクラウドの機能は、ビジネス上のメリットや%の改善による1:1直接マッピングを反映しておらず、代わりに、価値の提供に欠かすことができなかつたOracle Cloudの属性、特性、および機能に対するお客様の認識を示しています。

業界の観点 - 小売業と製造業

Autonomous Data WarehouseとAutonomous Transaction Processingは、補完的なワークロードまたはユースケースのために異なる仕方で作成されたデータベースです。

問合せをレポートするOracle ADWの機能により、お客様は、より多くのデータ（GB、TB、PBの高ボリューム）というだけでなく、オンデマンドで自動スケーリングするビッグ・データ分析プラットフォーム用のクリックやサード・パーティ・データなどのより多くの種類のデータをロードできます。異種ソースからのデータ量を増大させることは、問合せの応答時間を短縮して、より包括的なデータ駆動型インサイトのビジネス上の価値を生み出すこととなります。Oracle ADWIは、広範な、技術者以外の一般ユーザーへのインサイトの配布を重要視するフロントエンド・ビジュアル化とも緊密に統合されています。通信、医療、小売業、銀行、物流などのデータ処理集中型の業界は、もっとも多いOracle ADWのユースケースです。

Oracle ATPの特長は、ミッション・クリティカルなワークロードのパフォーマンスが向上している点です。時間の節約とコストの節約、新規顧客またはワークロード・アプリのオンボーディング、少ない手間での継続的サポート、従来のオンプレミス・モデルに対するソフトウェアおよび装置は、Oracle ATPのよく知られたメリットです。製造業、小売業、銀行、物流などのミッション・クリティカルなワークロードを実行する365日24時間稼働の業界は、もっとも多いOracle ATPのユースケースです。

一般的なユースケースの詳細を示すため、小売業と製造業のお客様の場合の2つの業界ショーケースが含まれています。

小売業

小売業の変換には現在、データだけではなく、意思決定に役立つ、すぐに使用可能な情報が必要とされています。データの成長爆発、データ保護、品質問題を限られた専用IT予算とリソースで管理しながら、インベントリと物流計画を改良し、店舗およびE-Commerceの運営を継続的に強化する必要があります。

ユースケース1：ビジネス効率、変換、成長の促進：信頼できるリアルタイムな顧客データ

お客様は、独自の条件で小売業者とやり取りするようになってきました。顧客の要望を理解することは、重要で、複雑化してきており、特に静的モデルは新時代の破壊者に道を譲っています。

Oracle ADW/ATPのメリット：	お客様にもたらされた成果：
<ul style="list-style-type: none">製品提供やキャンペーンまでの期間の短縮を可能にする購買行動と調達習慣についてのインサイトデジタル・マーケティング・プロモーション、電子メール・キャンペーン、運用効率を向上させることによる成長拡大を促進セキュリティの強化によるデータ保護データベース管理に伴う時間のかかるプロセスの多くを自動化	<ul style="list-style-type: none">ITサポート・スタッフを増員せずに小売業の拠点を3,500から10,000カ所に拡大外部の顧客層とソーシャル・メディア・データを含め、1日あたり100万回以上のトランザクションを分析10カ所のデータ・システムを一元化し、すぐに使用可能なインテリジェンスからのクレジット・カードのリスクを低減

ユースケース2：コストの最適化：品目、注文、出荷の統合された可視化

破壊的テクノロジーの増加により、オンライン、店舗、またはその組合せなどの新しい販売チャネル数も増えていきます。それに対応してお客様は、より複雑なサプライ・チェーンによる品目のフローを計画、最適化、監視、および管理して、売上を伸ばし、コストを削減しながら収益を上げ、成長できます。

Oracle ADW/ATPのメリット：	お客様にもたらされた成果：
<ul style="list-style-type: none">店舗のインベントリ損失を逆転売り場とバックルームの両方で正確なインベントリを提供し、店舗レベルの需要をリアルタイムで監視し、オンラインと店舗での可用性を確保	<ul style="list-style-type: none">インベントリの作業要求を20%以上削減営業利益を店舗の売上合計の1.5%以上増大毎日800,000以上の顧客について、サーバーの補充をより予測的に発注ストレージ容量を10倍削減

- エラー・フリーの自動化プロセスにより、インベントリの管理における時間とリソースを削減
- すべてのチャンネルにおいて運用パフォーマンスを向上
- 人為的介入を最小化

製造

製造者は、コストを削減することによってイノベーション資金を調達します。生産性の向上、障害が発生する前の製品と部品に対するインサイト、市場投入までの時間の短縮、製品開発のライフサイクル、および製品マージンの改善は、製造企業の優先事項です。モノのインターネット（IoT）と業界インターネットは、製造業者が依存するビッグ・データと分析に貢献し、次世代の製造技術の進展を推進します。

ユースケース1：問合せおよびロード・パフォーマンスの向上：製品品質とイノベーションの加速

製品のライフサイクル全体を可視化することにより、品質問題を検出、分離、解決するための完全なトレーサビリティが有効化されます。すべての機能領域のデータは統合されて、処方的分析が実行されます。品質データによるシミュレーション結果からのビッグ・データを使用して統合する機能により、製造可能性とマージンを改善しつつ、製品開発時間とコストを削減できます。

Oracle ADW/ATPのメリット：

- 分析により、より迅速にデータ駆動型の決定を可能にして、ビジネスの俊敏性を向上させ、リスクを軽減
- 同時ワークロードの高速データ・ロードと問合せパフォーマンス
- 新規の開発プロジェクトのセットアップ時間を改善
- ミッション・クリティカル・アプリの停止時間ゼロ

お客様にもたらされた成果：

- オンプレミスに対して40倍のレポート・パフォーマンスの向上と日単位でのセットアップ
- データ・ロードとレポートの時間を時間単位から分単位に短縮
- 新しいテクノロジーの迅速な採用と、前払い金なしでの新規顧客のオンボーディング
- 顧客の苦情と結果を50%削減

ユースケース2：スタッフとレポート生産性の強化：高価値の分析にITスタッフを集中

ミッション・クリティカルなデータベースの管理は通常は非常に高額です。これは、ディザスタ・リカバリ保護機能を備えた複雑で可用性の高いスケールアウト・デプロイメントを、手動プロビジョニング、保護、監視、パッチ適用、バックアップ、アップグレード、リカバリ、トラブルシューティング、テスト、およびチューニングする必要があるためです。DBAを解放してイノベーションをサポートするタスクに集中させ、ITの俊敏性を高めてビジネス・ユーザーの要件を満たし続けることにより、要求の厳しいビジネス目標を満たし、独特の新しい機会を明らかにする、すぐに使用可能なインサイトを得ることができます。

Oracle ADW/ATPのメリット：

- 自己チューニングと自動パッチ適用
- 時間とお金を節約しつつ、ビジネス・クリティカルなサービスに集中できるようITスタッフを支援
- ゼロ・メンテナンスと自動スケーリング
- 自動ディザスタ・リカバリとの100%互換により、コンプライアンスと規制による縛りを緩和

お客様にもたらされた成果：

- DBAのワークロードを75%軽減
- コストを40%削減しつつ1TBのデータベースを取込み
- 完了までに12分を要していたものを、今では41秒のみで達成するレポート
- すべてのデータ管理タスクを完全に自動化することにより、人工知能（AI）やブロックチェーンといった新出テクノロジーを使用して、すべてのリソースを新規プロジェクトに集中

カスタマー・スポットライト – MESTEC社、Oracle ATPにより製造方法を最適化

MESTECは、潜水艦、ミサイル、マイクロ半導体、成形外科的臀部、PIEなどの大規模資本設備メーカーのいくつかの製造を最適化しています。MESTECでは、Platform as a ServiceとしてのAzure Webアプリと一緒にOracle Autonomous Transaction Processingを利用して、製造業の顧客のミッション・クリティカルな領域に対応しています。

MESTECでは、インテリジェントなSaaSソリューションを提供し、Oracle ATPソリューションをAzure Webアプリと併用することにより、世界の一流製造業者のために、計画から実施までのライフサイクルを最適化しています。MESTECのクラウドベース・ソフトウェアは、顧客のERPシステムに接続し、他の製造および自動化システムと統合して労働力と他の工程を監視します。これにより顧客は、労働力の効率や資材の使用状況などについて詳細でタイムリーな情報を得ることができます。企業では、そのデータを使用してプロセスを微調整し、品質を高め、従業員の生産性を高めています。

ビジネス価値の実現

- **ビジネス効率の向上**：MESTECが感心した特長の1つは、新規顧客のオンボーディングの容易さと速さでした。テクノロジー・プラットフォームの一部としてOracle ATPを使用することにより、前払い金なしの、8週間以内という大幅に短い実装期間で、新規顧客をオンボーディングできます。MESTECでは現在、要求に応じて秒単位の時間で容量を自動スケールリングする、高い柔軟性を備えています。
- **スタッフの生産性の向上**：Oracle ATPによりMESTECでは、データベース管理の人数をゼロにし、サード・パーティの管理対象サービス・プロバイダへの支払いの必要を削減しています。
- **システム・パフォーマンスの向上**：MESTECでは、Oracle ATPを使用する前と比較して、製造顧客のワークロードが半分のCPU数で5倍速く実行されることに気付いています。
- **インフラストラクチャ・コストの削減**Oracle ATPにより、MESTECは、オンプレミス環境と比較して、インフラストラクチャのコストを50%削減することができました。MESTECではまた、代替ソリューションと比較して、実装コストが2倍多くなることも見積もりました。
- **システム可用性の向上**：MESTECでは、365日24時間稼働し、Oracle ATPの高可用性環境によって停止時間ゼロを実現している顧客の製造環境に対応しています。停止時間をゼロにすることにより、MESTECの顧客は、イノベーションに集中して製造品質を改善し、コストを最適化し、パフォーマンスを維持しています。
- **MESTECのその他の製造関連KPI** - MESTECの顧客は、その製造プロセス全体で、Oracleの自律型テクノロジーを基盤に構築され、MESTECに採用されたSaaSソリューションから得られる以下のような広範なメリットを経験しています。
 - 製造労働力の使用量を60%~90%増加
 - 顧客の苦情と結果を50%削減
 - リード・タイムの短縮とOracle Traffic Directorの改良により、サイクル時間を49%短縮
 - 稼動インベントリの削減による20%のコスト最適化



“

「Oracle Autonomous Transaction Processing はオラクルのソリューションの基盤です。」

MESTEC、Director、
Mark Carleton氏

すべての顧客事例の参照先：[Oracle Cloud helps MESTEC lift factory performance](#)

結論

データ管理は、ほとんどの企業が効率よく運営するために必要とする主要な必須ビジネス機能です。データへの便利でタイムリーなアクセスは、継続稼働のためだけでなく、新規のビジネス機会と拡張のための鍵です。従来のデータ管理プラットフォームでは、広範な知識とメンテナンスを必要とし、これらは通常、データのサイズと要求の増大に伴って短時間で増大します。ビジネス投資に対するITについて決定するときに妥協すると、ビジネスを非常に不利な状況にしてしまう可能性があります。Oracle Autonomous Databaseは、完全に自律型のクラウド・ベース・データ管理ソリューションを備え、これにより、実証された、信頼できる、高速なデータ・アクセスを実現しながら、データ管理のインフラストラクチャとメンテナンスに必要な高額経費を解消できます。

オラクルでは、この調査により、お客様がOracle Autonomous Databaseに期待する種類の価値と、成功程度を測るために使用する種類のメトリックにインサイトを提供したいと考えています。

以下に、Autonomous Databaseへの変換ジャーニーに沿ってパフォーマンスを測定するため推奨される業界標準KPIを示します。

業界標準KPI

パフォーマンスの向上	生産性の向上	プロビジョニングとスケーラビリティの向上	コスト削減	新しい価値の創出
<ul style="list-style-type: none">問合せパフォーマンス追加データ・ワークロード取込み開発サイクル時間市場投入までの時間 - 新製品	<ul style="list-style-type: none">DBA FTEの数データ管理に費やされる時間の平均%システムベース情報を待って費やされる時間の%ヘルプデスク・チケットの合計数CPU使用率%労働力の利用状況	<ul style="list-style-type: none">プロビジョニング・アクティビティに費やされた時間の平均%システム・ユーザー数計画停止時間 (時)計画外停止時間 (時)スケーラビリティの向上	<ul style="list-style-type: none">統合のためのIT予算の%インフラストラクチャ取得のためのIT予算の%インフラストラクチャのメンテナンスとサポートのためのIT予算の%年間コンプライアンス・コストSLA非準拠の平均コスト暗号化、データ・マスキング、またはセキュリティ・ポリシーを利用する機密レコードの%運用マージン	<ul style="list-style-type: none">顧客保持レート販売勝率アップセル/クロスセル率新規顧客のオンボーディングまでの時間市場投入までのキャンペーン期間インベントリ維持費製造サイクル時間注文サイクル時間消費材料

このレポート、または他の公開済みのレポートについてさらに詳しく学ぶには、またはOracle Value Realizationプログラムを活用することに関心があるOracle Cloudのお客様の場合は、customer_value_realization_ww_grp@oracle.com宛てにご連絡ください。

クラウドの行程のどの場所でも、オラクルは支援できます。

CONNECT WITH US

+1.800.ORACLE1までご連絡いただくか、oracle.comをご覧ください。
北米以外の地域では、oracle.com/contactで最寄りの営業所をご確認いただけます。

 blogs.oracle.com

 facebook.com/oracle

 twitter.com/oracle

Copyright © 2020, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. 本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。本文書は、その内容に誤りがないことを保証するものではなく、また、口頭による明示的保証や法律による黙示的保証を含め、商品性ないし特定目的適合性に関する黙示的保証および条件などのいかなる保証および条件も提供するものではありません。オラクルは本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクルの書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

OracleおよびJavaはOracleおよびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

IntelおよびIntel XeonはIntel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARC商標はライセンスに基づいて使用されるSPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMDロゴおよびAMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devicesの商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。0120

著者：Attie Vandermerwe & Swananda Bhat
Global Customer Programs